

23 認知症疾患医療センター



「認知症疾患医療センター」は、認知症の人とその家族が住み慣れた地域で安心して生活を持続できるよう支援するために、都道府県や政令指定都市が指定する医療機関に設置されている。センターでは、認知症疾患に対する鑑別診断や専門医療相談、地域の保健・医療・福祉サービスに関する情報提供など、多面的な支援を行っている。

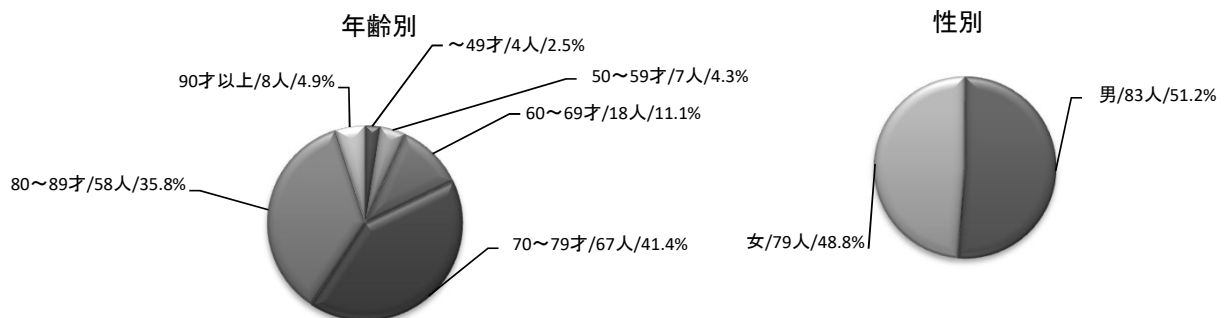
鑑別診断は精神科神経科医および脳神経内科医が担当し、2025年度は162件の診断を実施した。また、専門医療相談はソーシャルワーカー（精神保健福祉士）と看護師が対応し、相談援助の延べ件数は1,368件であった。さらに、抗アミロイドβ抗体薬による治療については、センターで対象患者の選定を行い、26名に治療を導入した。治療開始後も、脳神経内科と連携しながら効果の評価等の判断を行っている。

兵庫県から「ひょうごMCIネットワーク強化事業」の委託を受け、センターで軽度認知障害（MCI）と診断された患者さんとその家族を対象に、院内教室を昨年度に続いて4回開催した。運営にあたっては認知症基本法の理念を踏まえ、西宮市・芦屋市の地域包括支援センター（認知症地域支援推進員）と協働し、医療と地域支援が連携した形で実施した。参加者が地域の支援につながりやすくなるよう配慮し、住み慣れた地域で継続的な支援を受けられる体制づくりを目指した取り組みとなった。

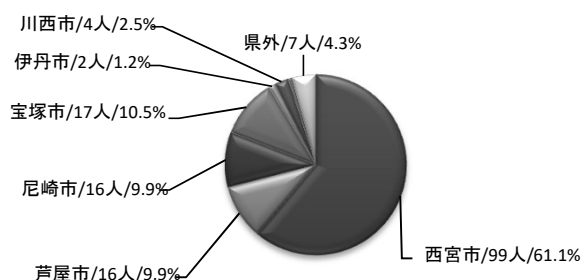
23-1 年度別鑑別診断件数

		(件)				
区 分		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度 構成比率 (%)
鑑 別 診 断 件 数		196	175	180	179	162
断	アルツハイマー型認知症	50	26	53	37	25
	血管性認知症	3	7	8	4	5
	混合型認知症	13	7	13	11	7
	レビー小体型認知症	1	2	2	2	3
	前頭側頭型認知症	10	11	5	6	1
	軽度認知障害 (MCI)	81	70	69	72	82
	年 齢 相 応	21	34	15	26	31
名	そ の 他	17	18	15	21	8
	処 遇 方 針					
	当 院 通 院	37	35	32	44	74
針	他 院 通 院	150	133	140	128	70
	そ の 他	9	7	8	7	18

23-2 2025年度鑑別診断受診者数の年齢別及び性別の構成比率（合計162人）



23-3 2025年度取扱住所別延利用者数の構成比率（合計162人）



23-4 2025年度相談援助延件数の内訳（合計1,368件）

